

KKRよしじま通信

地域と吉島病院を
結ぶ情報紙

わかば

2026
Vol.22
夏・秋号

発行日:2026年8月31日
発行所:吉島病院
発行人:広報委員会



職員より投稿

CONTENT

巻頭特集

地域包括医療病棟 現状と連携実績について

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| ☐ ポケさぼによる入院問診 | ☐ 専門医の立場から | ☐ 連携医紹介コーナー |
| ☐ 病院の取り組み | ☐ 新任医師・技能実習生紹介 | ☐ 吉島病院「よつばカフェ」 ほか |

地域包括医療病棟 開設から約2年の現状と連携実績について

患者支援センター 主任 柿上 裕二



2024年9月に当院の第4病棟を地域包括医療病棟へ転換してから、約2年が経過いたしました。今回は、開設から昨年度末までの当病棟の運営状況と、地域の医療機関との連携実績についてご報告いたします。

当病棟では、高齢者を中心とした軽症・中等症の患者さんに対して、入院早期からリハビリテーションや栄養管理、入退院支援を包括的に提供する体制を整え、診療にあたっております。

入院経路と医療機関からの紹介状況

これまでの入院経路の割合は、自宅からの入院が約78%、他の病院からの転院が約12%、介護施設等からの入院が約9%となっております。

当院へご紹介いただいた患者さんの紹介元内訳を見ますと、クリニック(56.1%)と病院(39.3%)を合わせて約95%が医療機関からのご紹介です。また、全体の救急搬送入院割合は25.6%、ご紹介いただいた患者さんのうち約19%が救急車での搬送となっており、地域の先生方からの急性期受け入れ要請にも対応しております。

早期介入の成果と退院先の状況

平均在院日数は18.5日で推移しており、医師をはじめとする多職種チームによる早期介入と退院支援が機能していると考えております。

退院先につきましては、約80%の患者さんがご自宅へ退院され、次いで介護施設への入所が約9%、他院への転院が約3%となっています。また、高齢患者さんにおいて課題となるADL(日常生活動作)低下割合は1.92%にとどまっております。入院中の機能維持と在宅復帰に向けた支援を一定水準で実践できております。

地域医療連携室より

当センターでは、日々地域の医療機関の皆様と病病・病診連携の調整を行っております。データにも表れております通り、当院では各医療機関からのご紹介や救急要請に対して、積極的な受け入れを行っております。当病棟の開設と同時期に「施設入所者受け入れホットライン」を導入し、介護保険施設等の入所者が入院治療を必要となった時の受け皿として、これまでに162件の患者さんを受け入れております。また三次救急医療機関からの下り搬送依頼にも

迅速に対応しており、79件の患者さんを受け入れ、他院からのリハビリや療養などの目的で紹介を受けた患者さんは年間300件を超えています。当院で対応可能な患者さんさんを1日でも早く受け入れられるよう、日々尽力しております。これからも高齢患者さんの急性期治療や、その後の在宅復帰・リハビリテーションを見据えた入院加療が必要なケースがございましたら、当センターまでご相談ください。今後とも円滑な連携体制の構築に努めてまいります。

いつも円滑な連携にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。地域包括医療病棟として、ご高齢の患者さんの急な体調変化や、ご自宅での生活に不安が生じた際など、地域の先生方からのご要請にできる限り迅速・柔軟に対応できるよう、病棟内の受け入れ態勢を整えております。

入院中の機能低下を防ぎ、笑顔でご自宅や施設へお帰りいただけるよう、スタッフ一同、まごころを込めて看護・リハビリを提供してまいります。

第4病棟(地域包括医療病棟)師長 浦田 磨理子

PICK UP

入院問診をLINEからご入力いただけるようになります

秋頃より、お手持ちのスマートフォンから入院時の問診入力を行えるポケさぼ(株式会社OPERe)のサービスを開始いたします。入院時の大切な情報を、スタッフ間での確に共有し、より良いサービスへ繋げるための運用変更となりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。



ポケさぼでの問診入力の流れ

①LINEのお友達登録



②問診入力

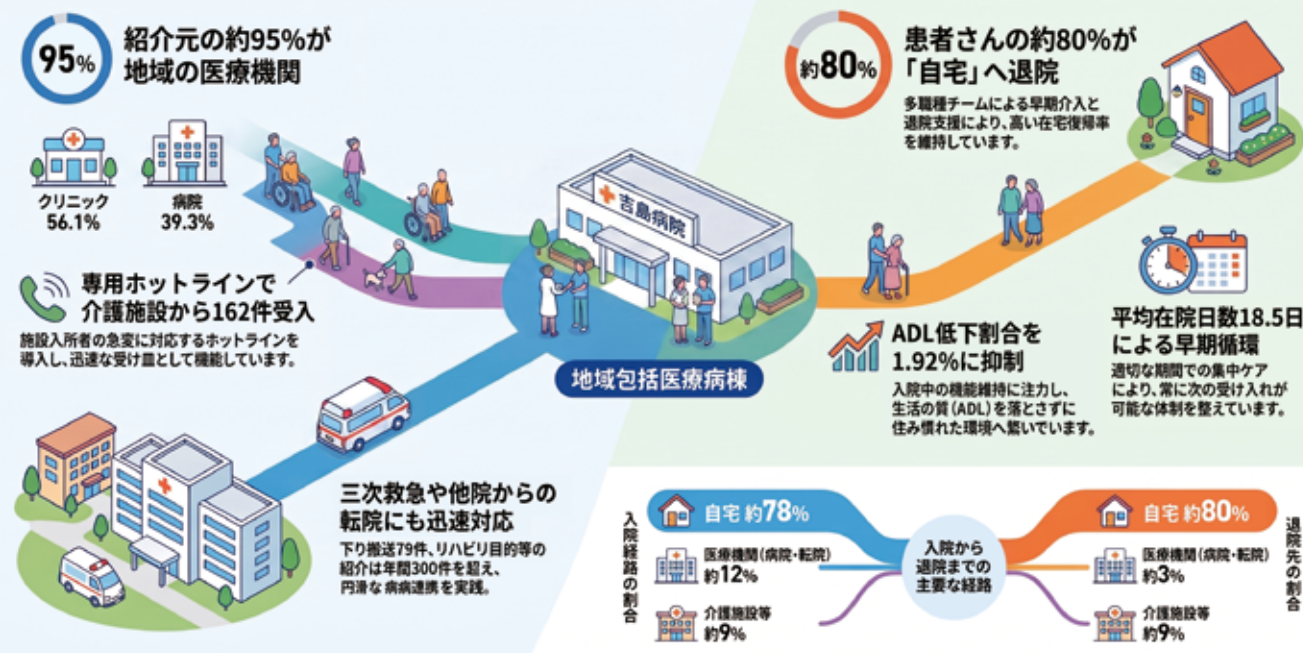


③送信



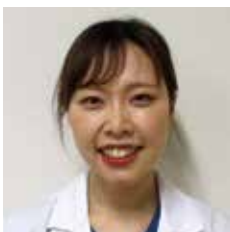
- 本サービスにより、ご自宅で確認・回答いただけるようになります。
- ご家族様が代わりに入力いただくことも可能です。
- 入院予定日が近づいていることの案内をLINEから通知させていただきます。

地域包括医療病棟：開設2年の歩みと地域連携の実績



日本呼吸器内視鏡学会中国四国支部会で渡辺洋一記念奨励賞を受賞しました

呼吸器内科 三好 由夏



このたび、第34回日本呼吸器内視鏡学会中国四国支部会において、「気管支充填術における色素法を用いた責任気管支同定の試み」の演題で、渡辺洋一記念奨励賞を受賞いたしました。本賞は若手研究者を対象とした学術奨励賞であり、広島県からの受賞は初めてとなります。

気管支充填術は、難治性気胸や膿胸、術後肺癰などに対して行われる低侵襲な治療法ですが、治療を成功させるためには空気漏れの原因となっている「責任気管支」を正確に同定することが重要です。しかし、その同定は容易ではなく、確立された方法も限られています。今回の研究では、胸腔側から色素を散布し、気管支鏡で色素の流出を確認する「色素法」に着目し、当院で施行した症例を後方視的に検討しました。その結果、多くの症例で責任気管支の同定が可能であり、実際の治療にも結びつくことが示されました。色素法は特別な機器を必要とせず比較的簡便に実施できることから、難治性症例に対する有用

な手法となる可能性が示唆されました。

また、本研究は多職種の協力のもとで成し遂げられたものであり、このような栄誉ある賞をいただけたことを大変光栄に思います。広島県初の受賞という結果を得ることができたのも、日頃からご指導いただいている先生方をはじめ、関係スタッフの皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

近年、非結核性抗酸菌（NTM）症診療は新規治療薬の開発や診療指針の整備などを背景に大きな進歩を遂げており、呼吸器領域において注目度が高まっています。私自身も日々の診療や研究を通じてNTM診療の奥深さと重要性を実感しており、今回の受賞を励みとして、気管支インターベンションのみならずNTM診療・研究にもより一層力を注ぎ、患者さんにより安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。



手術実施症例数（2025年） 期間：2025年1月～2025年12月

当院では厚生労働大臣が定める施設基準に適合している手術として中国四国厚生局に届出を行っております。詳細はQRコードよりご確認ください。



連携医紹介コーナー

日々各分野の診療で活躍されており、また吉島病院とも連携されている先生方にご登場いただき、病院の紹介をしていただくコーナーです。

高橋内科呼吸器クリニック

院長 名：高橋 淳
住 所：広島市南区段原3-3-27
T E L：082-262-5200
診療科目：内科・呼吸器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前診療	○	○	○	○	○	○
午後診療	○	○	○	×	○	×

※午前／9時～13時、午後／15時～18時
※休診日／日曜日・祝日
※当院を初めて受診される方は予約制です。
ホームページから予約をお願いします。

自己紹介をお願いします…東邦大学卒業、広島大学で研修の後、昭和61年4月から2年間吉島病院に勤務しました。気管支鏡検査を習得し在宅酸素療法の黎明期に立ち会いました。その後、広島大学病院、マツダ病院を経て平成8年に開業し、今年で開業30年になります。

貴院の紹介をお願いします…気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、睡眠時無呼吸症候群など呼吸器疾患全般の診療を行っています。特に長引く咳の診療に力を入れています。気管支喘息や咳喘息という好酸球性気道炎症の方がほとんどです。好酸球性気道炎症を診断する呼気一酸化窒素の検査は取りこぼし（偽陰性）が多いため、喀痰好酸球検査を組み合わせで診断しています。治療は吸入薬がメインになるため、吸入方法を丁寧に指導しています。

患者さんもしくは当院に対して一言…肺癌、自然気胸、重症喘息、非結核性抗酸菌症などの患者さんを紹介させていただいています。入院された患者さんからはアットホームな感じで皆さん優しくて良かったと言われています。



部署紹介⑨

リハビリテーション科

リハビリテーション科は、病気やけが、加齢による機能低下など、さまざまな理由で生活に不便を感じている方の「できること」を増やすための診療科です。医師・理学療法士・作業療法士等が連携し、身体機能の回復、日常生活動作の改善、社会復帰の支援まで、一人ひとりに合わせたプログラムを提供します。リハビリは時に思うように進まず、つらく感じる場面もありますが、少しでも明るく前向きに取り組めるよう、スタッフは声かけや雰囲気づくりを大切にしています。患者さんの努力を尊重しながら、無理なく続けられる環境を整え、目標達成に向けて寄り添い支えます。外来リハ、入院リハ、訪問リハを行って

おり、地域の皆さまが安心してリハビリに取り組める環境を目指しています。



第101回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会に参加しました

6月19日・20日の2日間、岡山市で開催された「第101回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会」に参加しました。本学会は、結核および非結核性抗酸菌症（NTM）症の専門病院である当院が最も力を入れている学会です。

今回は医師（池上、尾下、佐野、三好）、看護師（辰巳、神田）、薬剤師（喜多）、管理栄養士（野間）、理学療法士（神田）の計9名が演題発表を行いました。それぞれが日頃の診療や研究活動の成果をまとめ、多くの参加者の前で発表しました。どの発表も非常に質が高く、活発な質疑応答が行われるなど、当院の取り組みを全国に発信する貴重な機会となりました。

特に、栄養科の野間智美主任は多職種連携のシンポジウムにおいてNTM症専門外来での栄養評価・介入の取り組みについて発表し、大きな反響がありました。また、全国の医療機関の有志で行われた「抗酸菌クイズ大会」では、当院も吉島キャッツアイ（三好医師、古月医師、筒井看護師）として参戦し、12チーム中見事3位に食い込みました。当院からの参加者みんなで特製Tシャツを着用して応援し、

大変盛り上がりました。

6月19日夜には参加者による交流会を開催し、職種を超えた親睦を深める有意義な時間となりました。

日々の臨床の中には、まだ十分に解明されていない課題や、患者さんの生活の質をより良くするための多くの問いがあります。私たちは、その一つひとつに向き合い、診療の中で得られた気づきを臨床研究として形にし、再び日常診療へ還元していくことを大切にしています。今回の学会参加は、多職種で取り組む当院の診療と研究の方向性を確認する貴重な機会となりました。今後も臨床と研究の両面から知識と技術の向上に努め、地域医療に貢献してまいります。



新任医師紹介

眼科医

ばば おさむ

趣味：釣り
出身地：広島県広島市

これまで広島大学病院に勤めており、4月から吉島病院でお世話になっております。眼科医として地域の皆様の困りごとや心配事に誠実に向き合い診療して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師

こづき なな

趣味：ゲーム、麻雀、パレエ
出身地：広島県広島市

呼吸器内科医としてはもちろん、一般内科医としてもさまざまな疾患・患者さんと向き合いたいと思っています。精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

技能実習生の紹介

吉島病院にミャンマーからの技能実習生を迎え約半年が経ちました。吉島病院で介護技術や知識を学びながら、患者さんが安心して療養生活が過ごせるように日々努力しています。

来日当初は、言葉や文化の違いに戸惑うこともありましたが、明るく前向きな姿勢で仕事に取り組み、患者さんや職員との交流も深めています。患者さんからは「いつも笑顔で接してくれる」「一生懸命で応援したくなる」と温かい声を頂いています。

介護の仕事を通じて、日本の介護技術だけでなく、人を思いやる心やチームワークの大切さも学んでいます。将来は、母国や日本で介護分野に貢献できる人材になる事を目標にしています。

これからも地域の皆様や患者さんとのつながりを大切にしながら、成長していけるよう職員一同で支援して参ります。暖かいご声援をよろしくお願いいたします。



広島市一般介護予防事業 認知症カフェ

「よつばカフェ」

認知症予防・介護予防

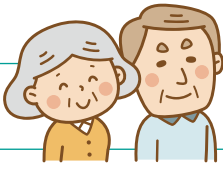
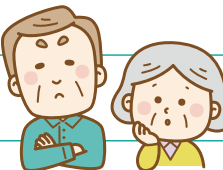
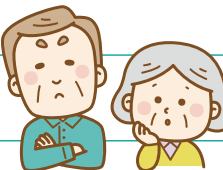
開催日：毎月 第3金曜日 13:00～16:00

場 所：吉島病院健康管理棟2F講義室

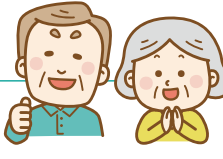
参加費：300円／回（いきいきポイント 1ポイント付与）

対象者：どなたでも

2026年8月～予定表（申込不要・途中出入り自由）

8月21日(金)	「認知症かな？」と思ったら 認知症地域支援推進員 東 春水 紙芝居上演 ひろしま紙芝居村	
9月11日(金)	私のこころづもり（意思決定支援） にじの花在宅センター（45分） 森山 薫 落語 アマチュア落語家 紺やとんとん お笑い一人芸 眞田 決（またきます）	
10月16日(金)	お口の健康 歯科衛生士 安田 潤子 がんばるんボール 有田 幹子	
11月20日(金)	栄養についての話、簡単調理法 吉島病院管理栄養士 野間 智美 うたごえコンサート 上西 しんじ	
12月18日(金)	いつかもしものための終活講座 行政書士/ファイナンシャルプランナー 健康寿命を延ばすリズム体操 吉島病院作業療法士 山元 雅子	

2027年1月～3月予定表（申込不要・途中出入り自由）

1月15日(金)	防災セミナー 中区地域おこし推進課 椅子に座ってできる体操 有田 幹子	
2月開催予定	介護者・家族の交流会（参加費500円）	
2月19日(金)	オカリナコンサート 井仁オカリナ合奏団 いつまでもおいしく食べる 摂食嚥下障害看護認定看護師 坂本 藍	
3月19日(金)	認知症の症状、進行と対応する社会資源について学ぼう 介護すごろく 一緒に歌いましょう 中川 修二	

※各回：認知症看護認定看護師によるワンポイントアドバイス ※予定を変更する場合がありますのでご了承ください

「みんなの保健室」を開設しています
13:00～16:00

無料

健康チェックの実施、各種相談窓口を設けております。
看護師、医療相談員が対応させていただきますのでお気軽にお越しください。

健康測定

血圧／酸素飽和度／身長・体重／体組成測定（筋肉量
評価・体脂肪評価・水分量・推定骨量・基礎代謝量など）

相談

医療／介護／福祉／認知症相談



外来診療担当表

		月	火	水	木	金	第1土	第3土
午前	呼吸器センター 呼吸器内科	吉岡	池上	山岡	尾下	池上	尾下	山岡
		尾下	三好	吉岡	古月	三好	池上	吉岡
		古月						
	内科	山岡	岸川	梶原	沼尾	坂下	松田	梶原
			長野(広大)	坂下	石橋(広大)	松田	坂下	沼尾
	呼吸器センター 呼吸器外科	宮原		奥道	宮原	宮原		
	外科	迫川		手術		迫川		
	整形外科	(広大)	下垣	下垣	原田(広大)	下垣		
		下垣			下垣			
	眼科	奥道	奥道	奥道		奥道	奥道	馬場
午後		馬場	馬場	馬場	馬場	馬場		
	専門外来	もの忘れ(第1・3週) 三森	(NTM外来) 尾下		網膜外来 坂口(広大)			
	呼吸器センター 呼吸器外科							
	外科		手術	手術				
	整形外科	手術			手術			
	眼科	手術	検査	手術	手術	検査		
	耳鼻科		○		○			
	各種専門 教室外来	予約外来 梶原 坂下	NTM外来 尾下	HOTサポート外来 吉岡	予約外来 梶原	呼吸不全外来 担当医		
			放射線治療外来 今野 (第2・4週)		アスベスト外来 禁煙外来 川根 (第2・4週)	(NTM外来) 古月		
		認知症ケア 総診	糖尿病教室 坂下					

☆お知らせ
担当医、診療日
の変更があります。

〈眼科〉

木曜日
網膜外来
坂口医師

☆お願い
ご予約の電話
は出来るだけ
午後におかけく
ださい

※第1・3土曜日は診療しております。
予約については、TEL (082) 241-2167

外来診療のご案内

診療科目

内科／呼吸器内科／消化器内科／内視鏡内科
糖尿病・内分泌内科／循環器内科
外科／呼吸器外科／消化器外科／内視鏡外科
眼科／耳鼻咽喉科／麻酔科／放射線科／整形外科
リハビリテーション科／緩和ケア内科
呼吸器リハビリテーション科

診療時間

内科：月～土 8:30～12:00
外科：月～金 9:00～12:00 火・土 休診
整形外科：月～金 9:00～12:00 土 休診
眼科：月・水・金・土 8:30～12:00 火・木 9:00～12:00
耳鼻咽喉科：火・木 14:00～17:00
禁煙外来：第2・4木 13:30～16:30
アスベスト外来：第2・4木 14:00～16:30
もの忘れ外来：第1・3月 9:00～12:00
セカンドオピニオン外来：地域医療連携室へお問い合わせください。
フットケア外来：火 10:00～12:00
緩和ケア内科：月 11:40～12:00
放射線治療外来：第2・4火 15:00～17:00 ※不定期
コロナ後遺症外来：火～木 13:30～15:30 ※予約制

受付時間

内科：8:30～12:00／土曜日 8:30～11:00
外科・整形外科・眼科：8:30～11:00
耳鼻咽喉科：13:30～16:00

休診日

第2・4・5土曜日／日曜日／祝祭日
年末年始(12月29日～1月3日)／開院記念日(3月7日)
※ただし、休日・夜間における急患の診療については上記の限りでは
ありません。お電話の上、ご相談ください。

当院では予約のない初診の方も通常の診療をしております。整形外科・眼科につきましては予約を
原則としており、予約がない場合は待ち時間が長くなることがあります。

交通アクセス情報



■広島バス24号線

「吉島営業所行き」…吉島病院入り口下車、徒歩5分

「吉島病院行き」…終点・吉島病院下車

※吉島方面行き 広島バス24号線は、2種類ありますのでご注意ください。

■東西線バス…吉島東下車、徒歩10分

【院内MAP】

※駐車場完備



Facebookもチェック!

【国家公務員共済組合連合会 吉島病院】@kkryoshijimako



【吉島病院の理念】

- ◆診断と治療が確実で、早く、安全なこと。
- ◆病気の予防や健康増進にも積極的に取り組むこと。
- ◆患者さんが喜び、地域が喜び、職員も生き甲斐を持って働ける病院であること。



吉島病院長
山岡 直樹

国家公務員共済組合連合会
よし じま
吉島病院

〒730-0822 広島市中区吉島東3丁目2番33号
TEL: (082) 241-2167 (代) FAX: (082) 249-4635
URL: yoshijima-hosp.kkr.or.jp